

I 論文 執筆説明

1 行目

30 文字以内（サブタイトルは含めず）

論文タイトル
～サブタイトル～

タイトル

論文タイトル：MS P ゴシック 11pt

執筆者：所属団体名称 氏名

執筆者文字：MS P 明朝 10.5pt

A 株式会社 論文執筆者

共同執筆者

B 大学 共同執筆者

1 行スペース

1. はじめに

あいうえおかきくけ
あいうえおかきくけ
あいうえおかきくけ
あいうえおかきくけ
あいうえおかきくけ
あいうえおかきくけ
あいうえおかきくけ
あいうえおかきくけ
ぬねの、あいうえお

2 行目

- ・ 苗字と名前の間は半角スペース

例) アーバンインフラ株式会社 関口 一郎

- ・ 部署名は記載不要

- ・ 人数が多い場合は、1 行に数名ずつまとめる

文京市 東京 太郎、平成 和子

東 花子、関 次郎、都 三郎

みらい大学 京 四郎

都市株式会社 関口 一郎

くけこさしすせそたちつてと。

表1 ●●●●●●の比較

けこさしすせそたちつてとなに
こさしすせそたちつてと。

2. ●●調査の△△について

(1) あいうえおかきくけこ

あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのあいうえお
かきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのあいうえおかきくけこさし
すせそたちつてとなにぬねのあいうえおかきくけこさしすせそ¹⁾。
あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのあいうえおかき
くけこさしすせそたちつてとなにぬねのあいうえお²⁾。

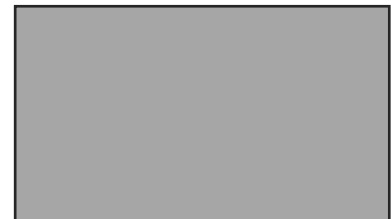


図1 ●●●●●を用いたイメージ

【参考文献】

- 1) アーバン太郎：●●●●●を用いた××××，○○○技術，No.123，pp. 12-23，2014.5
- 2) 関東一郎：●●●●●に関する基礎的調査，○○○○学会，No.56，pp. 78-90，2019.12

論文：A4サイズ 縦

ページ：4～6ページ

段組：1 段

文字数：1 行 44～45 文字程度

行数：45 行

文字：10.5 pt

項目／MS P ゴシック

本文／MS P 明朝

ページ番号：フッターに必ず入れる

表、図、写真等

タイトルおよび番号等を必ず入れる

タイトル文字：MS P ゴシック 8.0 pt

- ・ 印刷時、文字等判読できるように注意、見やすいよう工夫する
- ・ 各データサイズを小さくしておく

引用・参考文献等

本論に番号を付け引用順に明記する

文字：MS P 明朝 9.0 pt

- 1) 著者名：著作表題，発行者，引用箇所
Vol 頁数，出版年月

データ提出

データ名：番号_論文【団体名_代表者名】

↑ 赤字部分を変えて提出する

①9 月 形式：Word 又は PDF
データサイズ：概ね3.5MB

②10 月（最終提出）形式：PDF
データサイズ：4MB 以内